

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER


2022-23

GOVERNOR
Eiki Sakaue

OFFICE
Kobe Portopia Hotel 722,6-10-1,
Minatojima-Nakamachi,Chuo-ku,
Kobe,Hyogo,650-0046,Japan

Let's Enjoy Rotary!!

共にロータリーを楽しみましょう、
ロータリーの明日に夢を込めて

多様性・公平さ・
インクルージョンへの
ロータリーのコミットメント
Rotary 





ロータリーで私たちは、持続可能な良い変化を生むために人びとが手を取り合って行動する世界というビジョンの実現には、多様性があり、公平で、インクルーシブ（包括的）な文化を培うことが不可欠であると理解しています。

私たちは多様性を重んじ、すべての背景、年齢、民族、人種、肌の色、障害、学習スタイル、宗教、信条、社会経済的立場、文化、婚姻状況、使用言語、性別、性的指向、ジェンダー自認だけでなく、異なるアイデア、考え、価値観、信念を持つ人びとによる貢献を大切にします。

ロータリーへの入会、参加、リーダーシップの機会といった面で、歴史的に特定のグループの人びとが障壁に直面していたという点を認識し、すべての人が成功のためのリソース、機会、ネットワーク、支援への必要なアクセスを得られるよう、地域

社会でのパートナーシップも含め、ロータリーのあらゆる側面で公平さを促進していくことに私たちは全力を注ぎます。

私たちは、すべての人が目に見える、または目に見えない本質的に独自の資質を備えていると信じています。また、自分が大切にされているとすべての人が感じ、帰属意識を持てるようなインクルーシブな文化を築くことに尽力します。

高潔性というロータリーの価値観に従い、DEI（多様性、公平さ、インクルージョン）にいたる旅路において組織として自分たちがどこにいるのかを正直かつ透明性をもって見据えるとともに、これからも学び、向上し続けていくことに全力を尽くします。

本年度の表紙

2022-23年度の表紙は、各グループガバナー補佐の皆様にご提供いただいております。

表紙提供者プロフィール

神戸第2グループ ガバナー補佐

氏名：もんてん けいぞう 門田 敬造

所属クラブ：神戸須磨ロータリークラブ

職業分類：精密機械加工

経歴：1998年7月1日 神戸須磨ロータリークラブ入会
2004-05年度 神戸須磨ロータリークラブ幹事
2011-12年度 神戸須磨ロータリークラブ会長
2014-15年度 2680地区 代表幹事
2022-23年度 研修委員会 委員
2022-23年度 神戸第2グループガバナー補佐

今月の表紙『須磨海岸』

私の所属する神戸須磨ロータリークラブの例会場は、須磨鉢伏山の麓で、歴史的にも価値ある景勝地にあります。当クラブでは、自然豊かな須磨の環境保全を社会奉仕事業の柱とし、須磨海岸の清掃活動を1971年7月より滝川中・高等学校インターアクトクラブとともに実施してきました。近年では、海岸清掃と併せて、地引網や稚魚放流等の社会奉仕活動を行っています。今年のIMIは「つなげよう奉仕の輪～豊かな自然を残そう、子供たちのために～」をテーマに開催いたします。自然環境や地域の現状を学び、神戸須磨ロータリークラブがどう関わる事ができるのかが今後の課題です。皆様もぜひ一度例会にお越しください。

CONTENTS

月信5号

GOVERNOR'S LETTER.....	1	故 松岡通夫パストガバナーを偲ぶ.....	10
2024-25年度ガバナーのご紹介.....	2	クラブ管理運営委員会より.....	11
ロータリー財団セミナー.....	3	コーディネーターニュース（10月分）.....	12
公式訪問報告及びクラブPR.....	4	会員数報告.....	15
インターアクトクラブ会長・幹事会.....	8	新会員紹介.....	16
2022学年度米山カウンセラー・ 奨学生合同ミーティング.....	8	ご寄付ありがとうございます.....	16
アクトの日.....	9	訃報.....	17
9月の地区活動記録.....	9	ガバナー事務所からのお知らせ.....	17
		地区大会のご案内	



国際ロータリー第2680地区 ロータリークラブ 会長・幹事の皆様



国際ロータリー第2680地区
ガバナー 阪上 栄樹 (宝塚)

秋も本当に深まり、あちこちから雪の便りが聞かれるような日々になってまいりましたが、いかがお過ごしでしょうか。皆様の年度も3分の1が過ぎ、残り3分の2となりました。COVID-19の感染状況も落ち着いて来ており、各クラブのロータリー活動も活発になり、忙しくお過ごしのことと存じます。公式訪問も10月末で地区内61のクラブに訪問させて頂きました。訪問させて頂いたクラブの皆様、ありがとうございました。あと9つのクラブと、9つのロータリーアクトクラブを訪問させて頂く予定です。これから訪問させて頂くクラブの皆様、どうぞよろしくお願ひ致します。

さて、11月はロータリー財団月間です。すでに先月10月15日に、皆様を対象にロータリー財団セミナーを実施済みでございます。

また10月14日には「エンドポリオサイクリングチャレンジプロジェクト」で、日本縦断中の2750地区宮崎ガバナーエレクトを、地区をあげてお迎えし、日本ポリオデーを盛り上げました。

当地区のロータリー財団委員会には、補助金、財団資金管理、資金推進、ポリオプラス、ロータリーカード推進、環境の保護と6つの小委員会があり、これらの委員会が他の社会奉仕委員会、国際奉仕委員会、公共イメージ委員会と連携してクラブの補助金による奉仕活動をバックアップしております。ご存知のように、ロータリー財団の重点活動分野は7つあります。平和構築

と紛争予防、疾病予防と治療、水と衛生、母子の健康、基本的教育と識字率向上、地域社会の経済発展と、昨年度から加わりました環境です。特に環境は、ロータリーによる地球を守る取り組みでもあります。ロータリーは、人類共通のレガシーである「環境」を守ることが重要だと信じています。ロータリーは、天然資源の保全と保護を促進し、環境の持続可能性を高め、人と環境との調和を促す活動を支援します。補助金やその他のリソースを提供し、地域特有のソリューションと革新を奨励しながら、気候変動と環境破壊の原因およびその影響の削減に取り組みます。是非各クラブの皆様も環境の分野にも目を向けて活動頂きますようお願い致します。

最後になりましたが、この原稿を書いている時には、COVID-19の第7波の感染者数がかかり減り、地区委員会での懇親会自粛要請も9月末で解除させていただいておりますが、まだまだ多い日もございます。会長・幹事の皆様はくれぐれもご自愛して頂き、無理の無いクラブ運営をお願い致します。今年度の私の行動指針は、“Let's Enjoy Rotary!!” 「共にロータリーを楽しみましょう、ロータリーの明日に夢を込めて」です。新しい仲間を増やして、奉仕にも、学びにも、親睦にもそれぞれの楽しみを見つけて、充実したロータリーライフをお送り頂きたいと思ひます。

2024-25年度ガバナーのご紹介



2024-25年度ガバナー

や さか せい とく
矢坂 誠徳氏

(神戸西ロータリークラブ)

【略歴】

瑞龍寺 住職

職業分類：仏教 臨済宗

1952年2月18日 京都市生まれ
1974年3月 京都 花園大学 文学部 国文学科 卒業
1974年5月 神戸市平野 臨済宗妙心寺派 祥福寺専門道場に入門
1978年4月 神戸市兵庫区 臨済宗南禅寺派 瑞龍寺 住職
1994年～1996年 臨済宗大本山南禅寺派 人権擁護委員
1994年～2000年 臨済宗大本山南禅寺派 第6部宗務支所長

【関係団体略歴】

1986年 社団法人神戸青年仏教徒会 第8代理事長
1991年 社団法人神戸青年会議所(神戸JC) 副理事長
1997年～1999年 全日本仏教青年会 第11代理事長
2022年～2004年 神戸市仏教連合会 事務局長
2022年 兵庫県仏教会 会長(現職)
2022年 兵庫県宗教連盟 常任理事(現職)

現職：(特非) 明るい社会づくり運動ひょうご理事、兵庫区民生児童委員、友愛会(警察官友の会) 常務理事

【賞罰】

宮崎神戸市長特別表彰、井戸兵庫県知事表彰、大本山南禅寺震災復興関連特別表彰

【ロータリー歴】

2000年2月4日 神戸西ロータリークラブ 入会
2008-09年度 神戸西ロータリークラブ 幹事
2015-16年度 神戸西ロータリークラブ 会長
2017-18年度 2680地区 代表幹事
2020-23年度 2680地区 クラブ管理運営委員会 委員長
2020-21年度 2680地区 RLIディスカッションリーダー認定
2021-22年度 2680地区 神戸第2グループガバナー補佐
ロータリー財団メジャードナー、ポール・ハリス・ソサエティ、第3回米山功労者



10月15日(土)◆神戸ポートピアホテル 借楽
ロータリー財団副委員長 秦 紳一郎(洲本)

ロータリー財団セミナー ～世界でよいことをしよう～ を約110名の出席者の中、開催いたしました。

阪上ガバナーのあいさつの後、丸尾ロータリー財団委員長から10月14日にRI第2750地区宮崎ガバナーエレクトが日本縦断エンドポリオ・サイクリングチャレンジで当地区を訪れたことの報告がありました。

講演Ⅰでは第2地域ロータリー財団地域コーディネーター (RRFC) の服部良男様をお招きして、「ロータリーの戦略行動計画とロータリー財団」というテーマでご講演をいただきました。現状分析→使命を明確に→ビジョンを決める→価値 (Core Values) を見直す→戦略を決定→戦術へ落とし込む→行動計画の決定と実行というロータリーの戦略計画について例を挙げて詳しくお話しいただきました。続いて、より大きなインパクトをもたらすためのロータリー財団の使命と役割についてお話しいただきました。

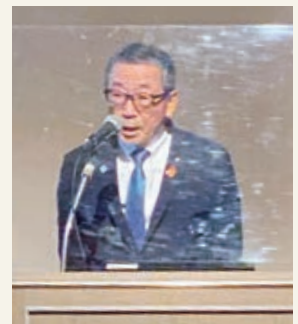
講演Ⅰの②としてポリオ根絶に向けて宮岡小委員長が、ロータリーカードの活用について喜多小委員長が話しました。

講演Ⅱでは地区補助金の事例を紹介しました。まず2021-22年度地区奨学生 (タイプ2) の升川萌子さん「バーミンガム大学での学び」というテーマでお話ししました。大学卒業後2年間の社会人経験という経歴をお持ちの升川さんは、ロータリー財団の奨学金のおかげで留学ができましたとお礼を述べていました。次に地区補助金 (奉仕プロジェクト) の紹介として加古川中央RCの藤本政則様から発表をいただきました。加古川市社会福祉協議会への支援を行ったプロジェクトの経緯と成果について詳しくお話しいただきました。

最後に10月18日の日経新聞ポリオ根絶全面広告の紹介と、安行ガバナーエレクトの総評でセミナーを閉じました。



阪上栄樹氏



服部良男氏



升川萌子さん



藤本政則氏



高砂ロータリークラブ

公式訪問

開催日：8月19日(金)
会場：高砂商工会議所
開催形式：通常開催



クラブPR



高砂ロータリークラブは、1953年（昭和28年）に姫路・明石両クラブをスポンサーとして、日本で99番目に誕生しました。播磨灘を望む海岸線には、日本を代表する企業の工場群が立ち並び、市民一人当たりの製品出荷額は県下第1位を誇っています。また、室町時代の世阿弥の作といわれる謡曲「高砂」ゆかりの「結びのまち」として、歴史と伝統を育んできました。当クラブは、その一助として「友愛奉仕活動助成金事業」を推進しています。本年は、青少年に北前船寄港地を巡る帆船「みらいへ」航海研修やジャズコンサート鑑賞を支援しています。本年度は創立70周年。新たにビジョン・戦略計画を策定し、未来志向のクラブ運営を目指しています。

(会長 森本 幸吉)

尼崎ロータリークラブ

公式訪問

開催日：8月22日(月)
会場：尼崎商工会議所
開催形式：通常開催



クラブPR



我がロータリークラブは、「イマジン ロータリー」を念頭に「ロータリーに向き合い・楽しみ、そして新しいロータリーを創る」を掲げ、メンバー一人ひとりがロータリークラブを見つめ直し、今の世の中において、デジタルに頼らなく人との付き合いの出来る楽しいクラブ、そして新しいロータリー活動を作れるよう、先頭に立ってロータリー活動を進めてまいりたいと考えます。

エンジョイロータリー 楽しみましょう。

(会長 武井 彰)

三田ロータリークラブ

公式訪問

開催日：8月23日(火)
会場：ザ・セレクトンプレミア神戸三田ホテル
開催形式：通常開催



クラブPR

創立60年を越えたクラブは、西上会長、藤田幹事のもと、新体制をスタートさせました。本年度のガバナー行動指針に則り、楽しく、活力のあるクラブ運営に努めてまいります。8月23日のガバナー公式訪問では、阪上ガバナーの挨拶・卓話を聞いて、会員一同が決意を新たにいたしました。

COVID-19禍が長引く中、会員にとっての安心安全なクラブ運営を第一に考えていますが、会員相互、また地域とのコミュニケーションを継続することも重要だと考えます。

クラブは、さんだ子どもの孤立を防ぐ連絡会を支援。また、三田松聖高校インターアクトクラブを支援するなど地域との繋がりを大切に活動しています。米山奨学生を定期的に例会に招くなど国際交流も深めています。本年度も他の地域組織との交流を重視し、社会・青少年・国際・職業奉仕等を積極的に展開、ロータリークラブの公共イメージの向上に努めます。

現在のクラブ会員数は14人。近年、会員の減少が著しく、クラブ運営の最重要課題である会員増強にも力を入れてまいります。

(SAA委員長・広報副委員長 入江 智美)

三木ロータリークラブ

公式訪問

開催日：8月26日(金)
会場：三木商工会館
開催形式：通常開催



クラブPR



COVID-19による行動制限が長く続き、世の中には閉塞感が広がっていますが、ロータリー活動は出来得る限り今まで通り続けていきたいと考えています。

本年度、三木ロータリークラブでは「明るく、楽しく、前向きに」をモットーにクラブの皆さんが楽しいと思えるような例会運営、事業展開を行ってまいりたいと思います。

楽しいと思えることが新しい行動へのエネルギーとなり、持続力を生むエネルギーであると信じて1年間行動してまいります。

(会長 森永 英樹)

西宮ロータリークラブ

公式訪問

開催日：8月30日(火)
会場：ホテルヒューイット甲子園
開催形式：ハイブリッド



クラブPR



『居心地の良いクラブ』西宮RCの本年度の運営方針です。当クラブは、昨年度85周年を迎えました。次なる90年そして100年をめざして、長期計画を立てて、奉仕、親睦、増強それぞれに力を尽くし、笑顔の輪を絶やすことなく、クラブライフの向上を図っていきます。奉仕は地元を主に置いて着実に実践すること、親睦は会員だけでなく家族やスタッフや関係者まで広げること、増強は西宮のアイデンティティーを体現できるような方針をもって臨むこととしています。本年度が100年目に向けた節目の第一歩となるように西宮RCらしい心配りをしていきたいと思っています。

(幹事 津久井 進)

篠山ロータリークラブ

公式訪問

開催日：8月31日(水)
会場：丹波篠山市商工会館
開催形式：ハイブリッド



クラブPR



ガバナーの行動指針「Let's Enjoy Rotary!!」を受けて、当クラブは「Think Simply, Act Smartly」を運営方針に掲げています。創立60周年、人生で言えば還暦を迎える本年度。おそらく創立当初は、RIから送られた羅針盤を頼りにただひたすら力を合わせて大海原に漕ぎ出した、その時の感覚を取り戻し、シンプルに（肩に力を入れず無駄な贅肉をそぎ落として）考え、スマートに（かっこよく・粋に）行動しようという意味です。COVID-19の影響下で休止せざるをえなかった様々な活動を、感染に配慮しながら今一度新しい形で取り組む始まりの年度にしていきたいです。

(幹事 大前 裕樹)

赤穂ロータリークラブ

公式訪問

開催日：9月1日(木)
会場：赤穂商工会館
開催形式：通常開催



クラブPR



今回の公式訪問、懇談会は和やかな雰囲気の中、自然豊かなまちの魅力と忠臣蔵や取り巻く環境について説明した後、赤穂ロータリークラブの今後の方向性や事業内容について報告いたしました。特に親睦の大切さや会員増強を中心とした現在直面している深刻な課題などについての解決策や今後の取り組みについて協議をいたしました。昭和28年に創立された歴史もあり、地域との連携の取れたバランスの良いクラブです。地域に欠かすことの出来ない団体であり、今後も未永く存続していかなくてはなりません。本年はCOVID-19感染症の影響で薄れてきた親睦に重点を置き内部の充実に努めたいと思っています。

(会長 西川 英也)

明石東ロータリークラブ

公式訪問

開催日：9月1日(木)
会場：シーサイドホテル舞子ビラ神戸
開催形式：通常開催



クラブPR



明石東ロータリークラブは、今年度の2680地区行動指針を受けて、全会員がDEIを基本に置き、例会や各委員会活動に積極的に参加し、五感が直に感じられる楽しいロータリー活動を行っていく中で、女性会員を含め4名の増員を目指していきます。COVID-19感染者数の高止まりの状況が続いている中で、最初の社会奉仕活動は、中止を決定せざるを得なかったのは非常に残念でしたが、9月8日には「会員家族親睦観月会」を開催することができ、格調高い「箏演奏」「地唄」「落語」、そしてその後「野点」を堪能致しました。非常に有意義で楽しい時空間でありました。今後とも、「Let's Enjoy Rotary!!」を実践していきます。

(会長 樋口 典明)

尼崎北ロータリークラブ

公式訪問

開催日：9月2日(金)
会場：都ホテル尼崎
開催形式：通常開催



クラブPR



当クラブは尼崎市で2番目のロータリークラブとして、チャーターメンバー26名によって1963年9月28日に創立されました。現在の会員数は38名で、最年少者33歳、最年長者83歳と幅広い年齢構成となっており、世代の隔たり無く、全ての会員がロータリー活動と同好会活動を楽しんでおります。また他クラブとの交流も積極的に行い、グループ内クラブとの交流のほか、友好クラブの篠山RC様とは、毎年、合同の家族会やゴルフ親睦会、交換卓話等を行い、台南東区RC様とも相互訪問を継続しています。更に、尼崎プロバスケットボールクラブのスポンサークラブとなり、「奉仕の理想」の輪を広げるべく活動を行っております。

(会長 齊藤 竜政)

神戸東ロータリークラブ

公式訪問

開催日：9月6日(火)
会場：ホテルオークラ神戸
開催形式：ハイブリッド



クラブPR



神戸東ロータリークラブは、現会員数109名で、創立69年を迎えます。私たちのクラブは多くの同好会があり、伝統と格式を重視しながら会員の多様性を大切にしたクラブだと自負しています。

今年は「WIND OF SMILE」という会長テーマを掲げながら、笑顔を忘れずに、神戸インターナショナルスクールと日本人学校が共同して開催する音楽会、地域の保育園児たちで行われる「ちびっ子ラグビー兵庫大会」等、私たちのクラブが地域社会に開かれツナガル奉仕事業、各種会員親睦事業を通して、会員同士の親睦を深め、地域社会にも貢献できることを目指しています。

(幹事 鈴木 祐一)

小野加東ロータリークラブ

公式訪問

開催日：9月7日(水)
会場：小野商工会館
開催形式：通常開催



クラブPR



小野加東ロータリークラブは創立から62年の歴史があります。現在の会員の年齢は30歳代から最高齢は数えて100歳までと幅広く、44名の会員の職業分類も多様多彩です。皆で例会や事業を和気あいあいとした雰囲気で行っています。

依然続くCOVID-19禍の影響により、昨年度も何度か例会や事業の中断、変更に見舞われましたが、今年7月の新年度からは、COVID-19感染に最大限の注意を払いながら、ポストコロナの時代を見据えつつ毎週例会を行っています。

また、当クラブは米山奨学生の受け入れを積極的に行っているのも自慢です。クラブ創立時から本年度までに延べ19人の外国人をお世話しています。

(会長 田中 靖)

柏原ロータリークラブ

公式訪問

開催日：9月9日(金)
会場：みなと銀行柏原支店
開催形式：ハイブリッド



クラブPR

柏原RCは、現会員数38名。自然豊かな兵庫県丹波市を拠点とし、域内にRAC、IACも存在するRC活動の盛んなクラブです。また、来年度には60周年を迎えます。

現在まで、「奉仕の理念」と「親睦と和合」、このバランスをうまくとったクラブ活動を行ってきています。

本年度の柏原RC会長方針は「なつかしさ ロータリー」です。これは過去を単に懐かしむ、という意味ではなく、数学者、岡潔先生の「人は本物に出会った時に、何故か『なつかしさ』を感じるものだ」という言葉が由来です。

今年もこの「奉仕の理念」と「親睦と和合」のバランスをとりながら、柏原RCにとっての本物とは何か、それを探せる一年にしたいと考えています。

(会長 荻野 泰男)



9月11日(日)◆神戸学院大学附属中学校・高等学校

インターアクト小委員長 大谷 秀明(神戸中)

今年度インターアクト小委員会はCOVID-19禍前の状態に少しでも早く戻していこうと頑張っています。今回の会長・幹事会も通常より3カ月遅れでの開催になってしまいました。

当日は阪上ガバナー・安行ガバナーエレクト・古川代表幹事・舟元青少年奉仕委員長・白井青少年奉仕副委員長にご出席頂きインターアクト小委員会委員13名・インターアクトクラブ、顧問、提唱クラブロータリアン66名が参加致しました。



基調講演では三木健義 前青少年奉仕委員長にインターアクトクラブについて非常に丁寧に分かりやすくお話し頂きました。インターアクトクラブ例会実践では神戸学院大学附属中学校・高等学校インターアクトクラブと提唱クラブである神

戸中ロータリークラブのロータリアンで例会を実践して頂きました。初谷副委員長にインターアクトクラブ定款・細則について詳しくお話しして頂き、その後顧問会とインターアクターに分かれ、インターアクターは“教えてロータリー”前半鑑賞とディスカッションを行いました。ディスカッションではインターアクトクラブに入った理由とインターアクターとして何がしたいかについて話し合われました。何がしたいかの問いにはやはり他校の生徒との交流が1番多かった意見でした。顧問会では役員選出・年間事業・ブロック会が行われ新しい体制になりました。

インターアクト小委員会からこれからのスケジュールの告知があり11月23日のインターアクト地区年次大会とロータリアンと顧問の研修親睦会の開催案を告知しました。総評では安行ガバナーエレクトの熱いお話で閉会しました。

最後になりましたが神戸学院大学附属中学校・高等学校が開催場所を提供して下さったことを感謝いたします。

2022学年度米山カウンセラー・奨学生合同ミーティング

9月10日(土)◆三宮研修センター

米山記念奨学委員長 武本 正照(尼崎北)

当日は、阪上ガバナー、滝澤米山記念奨学会副理事長、安行ガバナーエレクト、古川代表幹事、米山奨学生21名、学友会5名、米山記念奨学委員会21名、合計51名が参加致しました。

冒頭、阪上ガバナーより、COVID-19感染拡大に伴い交流が希薄化する中で、このような交流は大変貴重であり、特にカウンセラーの皆様への感謝を述べられました。

ミーティングでは、カウンセラーと奨学生が2会場にわかれて開催し、カウンセラーミーティングでは、阪上ガバナーより、米山奨学事業の特徴や当地区における

米山奨学事業への取り組みなどについてのご挨拶に始まり、武本委員長より「奨学生をどう育てるか」、滝澤米山記念奨学会副理事長より「危機管理について」の研修を行いました。奨学生ミーティングでは米山学友の皆さんが進行を行い、奨学生になって変わったことや現在困っていることについてディスカッションし、その後の合同研修では、奨学生各班の代表者がミーティング内容について発表があり、奨学生の抱える問題や、現在の状況などを参加者全員で共有することができました。



9月10日(土)◆BIZ SPACE HIMEJI

ローターアクト地区代表 **能津 陽仁**(芦屋川IRAC)

9月10日にアクトの日を行いました。
今回のホストクラブは姫路ローターアクトクラブと淡路ローターアクトクラブに行って頂きました。

メインプログラムでは、姫路ローターアクトクラブが毎年行っている献血活動を行いました。始めに血液の保存方法、献血がどのような方に必要であるのかなどを献血センターの方をお呼びして基調講演を行っ

て頂き、その後グループごとに分かれて献血への声掛けを行いました。

当日は天気も良く人通りもありましたが、なかなか献血に協力して頂ける方はいませんでした。そのような中でも「さっき献血してきたわ」と仰られる方や献血に興味を持たれる方もおられ、元気をいただき、とても良い一日になりました。



◆9月の地区活動記録

日	時	行 事 名	場 所
1(木)	16:00~	第3回戦略計画委員会	神戸ポートピアホテル パール/オンライン
2(金)	16:00~18:00	第1回地区運営会議	伊丹シティホテル
3(土)	13:00~16:00	危機管理・青少年奉仕関連セミナー	神戸ポートピアホテル 大輪田
	17:00~18:30	第2回RYLA小委員会	神戸ポートピアホテル パール/オンライン
4(日)	14:00~16:00	公共イメージセミナー	神戸ポートピアホテル 偕楽/オンライン
5(月)	18:00~19:00	第3回米山学友新クラブ設立小委員会	オンライン
9(金)	17:30~19:30	第2回職業奉仕委員会	オンライン
10(土)	13:00~17:30	アクトの日	BIZ SPACE HIMEJI
	14:00~18:00	2022学年度米山カウンセラー・奨学生合同ミーティング	三宮研修センター
	16:00~18:00	第2回環境の保護小委員会	神戸三宮東急REIホテル ボールルームB
11(日)	10:00~16:00	第3回RLI委員会	園田学園女子大学
	13:00~16:00	インターアクトクラブ会長・幹事会	神戸学院大学附属中学校・高等学校
17(土)	13:00~14:30	第3回RYLA小委員会	神戸三宮東急REIホテル ローズ/オンライン
	15:00~17:00	第2回DEI小委員会	神戸三宮東急REIホテル ローズ
	18:00~19:00	第4回米山学友新クラブ設立小委員会	オンライン
22(木)	16:00~18:00	第2回補助金小委員会	オンライン
24(土)	16:00~	第1回クラブ管理運営委員会	神戸三宮東急REIホテル ローズ
27(火)	16:00~18:00	第3回資金推進・ポリオプラス・ロータリーカード推進合同小委員会	神戸三宮東急REIホテル ローズ
29(木)	16:00~	第5回ロータリー財団委員長会議	オンライン

故 松岡通夫パストガバナーを偲ぶ



パストガバナー 故 松岡 通夫 氏 (神戸)

2022年10月2日逝去 91歳

パストガバナー 加藤 隆久 (神戸)

私が松岡通夫パストガバナーの訃報を知ったのは、仙骨骨折で大阪交野の整形病院に入院中の時である。

パストガバナーの先輩としてこれほどロータリー関係の事象について熟知しておられる人はなかった。まず私が神戸ロータリークラブに入会が許され、インフォメーションミーティングで松岡さんの講話をビデオで知った。ロータリーの基本理念から行動計画、職業奉仕等ロータリーとは職業倫理を重んずる実業人の集まりで奉仕活動を求められる集団であると分かりやすく教示して下さった。爾来、神戸ロータリークラブ入会時のインフォメーションは、神戸ロータリアンの殆んどが松岡さんの講義を受けて入会されている。

松岡さんは名門の御出身、1931年のお生まれで、神戸ロータリークラブではロータリーに関する事象について松岡さんの右に出る人は無く、ガバナーとなられてからもRIの理事は勿論、会長にまでなられる人ではないかと密かに思っていた。我々ガバナー諮問委員会の席上でも松岡さんはロータリーについて様々な意見を開陳され、それを2680地区のパストガバナー達は皆静かに拝聴することがしばしばあった。私などパストガバナーの後輩として何も言う事はなく、安心して会に出席していたのである。

一方この人は頑固なところがあって、ビールはサントリービールしか飲まれないという事で、神戸ロータリークラブをはじめ周辺のロータリアンは、その事をよく知っていた。或る時、尼崎周辺のロータリークラブの集まりが、アルカイクホールで開かれ、講師として松岡さんを招き、ロータリーについて講義を受けた後、懇親会に移った。懇親会の冒頭の乾杯の音頭は勿論松岡講師である。愈々、乾杯にアサヒビールが注がれて一同起立した。乾杯の音頭をとられる壇上の松岡さんにもアサヒビールが注がれた。その時、松岡さんが「ビールの銘柄が違う!!」と一言言われ、それを知った幹事が慌ててサントリービールを探しに出かけた。その間一同起立のまま、サントリービールが来て注がれるまで待つ事しばし、ようやくサントリービールが松岡さんに注がれ、乾杯をする事が出来たという逸話がある。

現在松岡通夫さんの御令息の辰弥さんが神戸ロータリークラブに在籍しておられ、神戸ロータリークラブの幹事又、さつき会の世話人としてのお勤めを経験されており、我々神戸ロータリークラブの会場でいつもお世話になっている。

何うところ、松岡通夫さんは去る10月2日6時52分、91歳でご逝去なされたという。

茲に謹んで松岡通夫パストガバナーのご逝去に対し、お悔やみ申し上げると共に、ありし日のお姿を偲び、心からご冥福をお祈り申し上げます次第である。

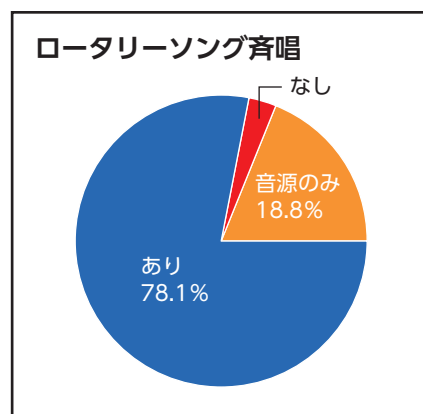
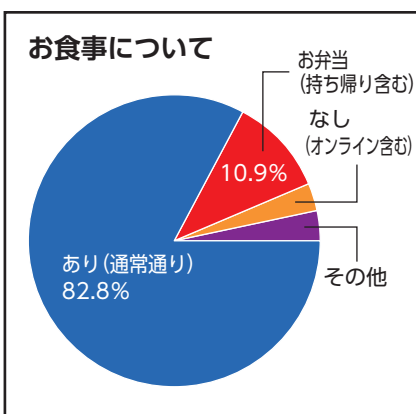
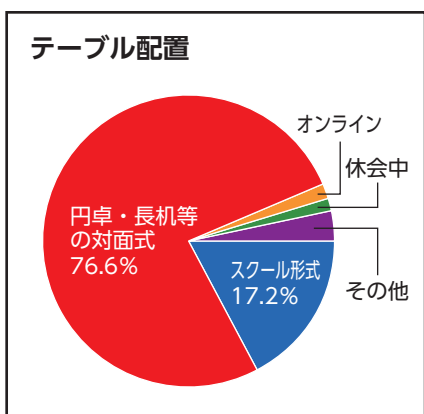
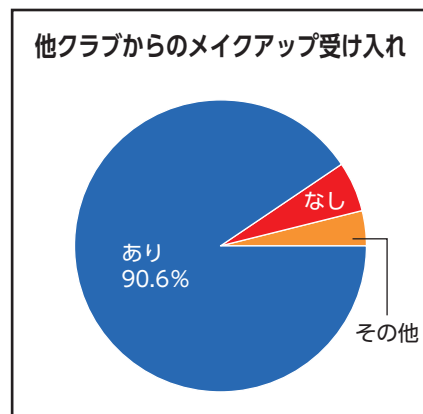
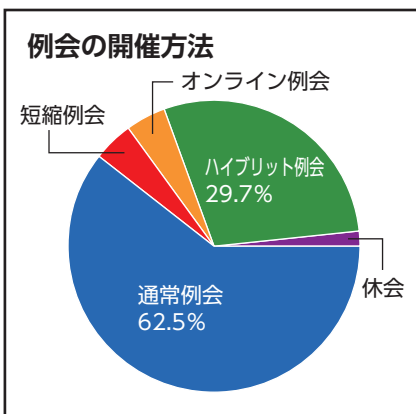
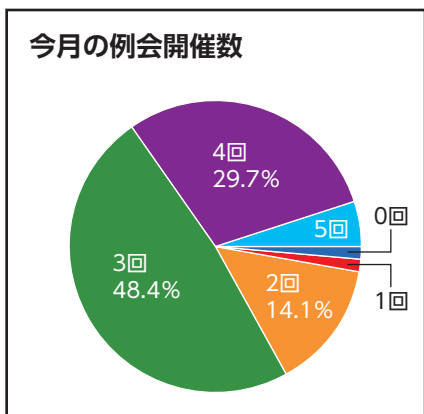
弔 歌

ロータリーの ほうし ころと 奉仕の精神 説かれたる うち いさを たた しの 大人の 勲し 讃え偲ばむ



■クラブの運営報告 2022年9月の回答結果

※今月は62件の回答でした。



※各グラフの少数枠の%は、割愛致します。

★例会の運営、感染防止対策についての詳細

- ◆ 検温・マスク着用・アルコール消毒・アクリル板設置・換気・ドア開放
- ◆ 会場広く、1テーブル／4～6人、隣席との間広く
- ◆ 演台前のアクリル板設置
- ◆ 蓋付弁当での食事提供
- ◆ 9/30から例会再開
- ◆ 出席印は事務局員が押印
- ◆ 体調に不安のある場合はオンライン参加を推奨
- ◆ 10/4の例会よりオンライン例会併催せずに通常例会といたします

※HYOGOロータリーEクラブは例会がホームページ上で行われるため対象外といたします。 ※未回答7クラブ



世界ポリオデー（ジャパン）ポータルサイトの活用のお願い



第2地域 ロータリーコーディネーター補佐 桑澤 一郎（茅野RC）

「今年のポリオデーは、日本全国（ZONE 1 A, 2, 3）で各クラブや地区が一斉にイベントや活動を行うことで、ファンドレイジングと公共イメージ向上に繋がりたい」という佐藤RI理事の強い思いを受け、RRFC、EPNC、RC、RPICが協力して、地区への協力依頼と広報を行うことになりました。

その一環として「World PolioDay JAPAN」というポータルサイトを6月に立ち上げ、ここを通じてポリオに関する必要な情報やクラブ、地区同士の情報共有の場を提供しています。

サイト内にあるコンテンツ（内容）は、「このサイトを見ればポリオについての理解や情報提供、共有ができる」という目的で、

- ①ポリオを「理解する」ための資料
- ②ポリオの「現状を知る」ための資料
- ③ポリオのことを「クラブ会員や関係者に説明する」ための各種資料
- ④クラブや地区での「活動計画を共有する」ための情報掲示
- ⑤「寄付を促す」ための情報提供
- ⑥フォトコンテストの案内
- ⑦ロゴの使い方ガイド

を内容として作成してあります。

既に今年のポリオデーは日が迫っておりますので、地区ガバナーや地区委員長、クラブ会長などに広くこのサイトを広報していただき、できるだけ多くのクラブや地区が世界ポリオデーにご参加いただくことはもちろんですが、次年度も同様の取り組みが予定されておりますので、次年度のためにも今から周知をお願いするものであります。

【World PolioDay JAPAN】世界ポリオデー（ジャパン）ポータルサイト

The screenshot shows the homepage of the World PolioDay JAPAN portal. At the top, there are logos for Rotary and WorldPolioDay(JAPAN). The main heading reads "END POLIO NOW 行動しよう 世界ポリオデー" with the URL "endpolio.jendpolio.org". Below this, it states "世界ポリオデーは10月24日（月）です。" and provides details about the activities on October 23rd (Sun) and 24th (Mon). It also includes instructions on how to submit activity plans for the following year.



～ストーリーテリングの力～



第2地域 ロータリー公共イメージコーディネーター
服部 陽子（東京広尾区）

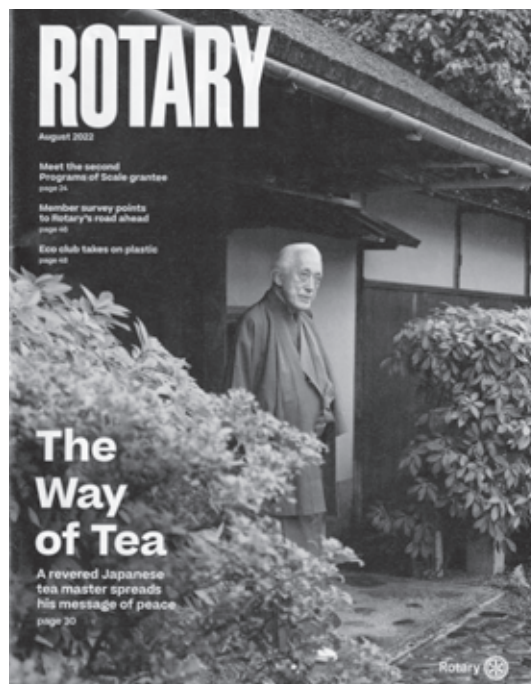
「ビジョン声明が達成され、世界中の人びとがみんな笑顔で幸せになること」それは私たちロータリーが実現しなければならない大きな夢です。そのためには外に向けてロータリーを発信し、理解者を増やし、世界でよいことをする仲間の輪を広げていかなければなりません。それには私たち自身の感動の体験を語るストーリーテリングが効果的だと言われています。RPICになって 公共イメージ向

上について勉強した時、いいストーリーテリングが相手の心へのインスピレーションとなり、相手に行動を起こさせるパワーとなるのだと聞きました。それは一体どんなストーリーなのだろうか？と常日頃考えていた私に、ストーリーテリングとは何かを実感できる機会が訪れました。

それは8月号の雑誌「ROTARY」を手にした時です。8月号の表紙を飾っていたのは、裏千家の前家元、元RI理事、京都ロータリークラブ会員の千玄室氏のお写真でした。優しさと厳しさを兼ね備えた深い眼差し、和服で日本の緑の中に佇む凛としたそのお姿は、ご自身が歩まれてきた99年の人生を物語るインスピレーションそのもので、私はしばらくその表紙に見入っておりました。そして中を開くと、“PEACE THROUGH A BOWL OF TEA”と題した記事があり、ご自身の第二次世界大戦の特攻隊での体験や、茶道、そしてロータリアンとしての人生について、11ページに亘って書かれていました。

「戦友から託された命のためにも、私は忍耐強く、よく生き、長生きして、自分の運命を全うしなければならない。」と語られ、茶道とロータリーを通じて世界平和を訴えて生きる人生に大きな感動と感銘を受けました。この記事が世界中のロータリアンが読んでいるのだ！と思うと日本人としての誇りさえ感じました。

翌月9月号の「ロータリーの友」でこの記事を読まれた方は多いと思います。この記事は間違いなく世界中のロータリアンから見た日本のロータリアンのイメージを大きく向上するものであり、ストーリーテリングの真髄そのものであったと言えます。私自身この記事を読んで勇気と希望をいただき、「ロータリアンであってよかった。自分もこれからの人生をよく生きていかなければならない。」という思いを強くいたしました。





ウクライナ支援への感謝とご報告



第1地域 ロータリー財団地域コーディネーター 飯村 慎一 (宇都宮90RC)

2022年6月5日、ヒューストン国際大会が3年振りで開催され、コロナウイルス感染の影響がある中、日本からは約500名弱の方が参加され、米国、フィリピンに次いで多い参加数でした。開会式では、恒例の国旗入場が行われましたが、ウクライナ国旗が入場するや否や、会員が総立ちとなり、会場は割れんばかりの拍手が鳴り止まず、又、その旗手は声援に応じて暫く壇上で旗を振り続けておりました。ウクライナ戦争後、世界のロータリアンが一体となり支援しようと立ち上がりましたが、この会場で“心を1つにし (TOGETHER) 行動しよう (TAKE ACTION)”というロータリーのビジョンの一端を体験することができ、感動の瞬間でした。翌日、マッキナリーRI会長エレクトは、ウクライナのための災害救援基金への寄付が1,500万ドル（約20億円）に達したことに感謝の意を述べました。今年の3月から4月末までの僅か2ヵ月間で、これ程の多額の寄付が集まるロータリーの世界的ネットワークの凄さを、改めて認識いたしました。

9月にガバナーエレクト研修セミナー (GETS) が開催され、ロータリー財団管理委員の三木明氏が次の様に挨拶されました。「多くの方々にウクライナ支援のためにご寄付をいただいておりますが、その中のあるロータリアンの方をご紹介致します。九州 (福岡) の方で、4月にウクライナのための災害救援基金のことを知り、直ぐに25万ドルを寄付していただき、アーチ・クランフ・ソサエティ (AKS) の会員になりました。円に換算しますと3,000万円以上となり、それも全額、その基金の寄付へ指定されました。心より感謝申し上げます。」為替レートは3月が1ドル116円、4月には122円と急激に円安に向かった時でしたが、その様な事は意とせず、ウクライナ救援のためご寄付をされました殊勝なロータリアンに頭が下がる思いでした。

この様に皆様のご支援により日本の寄付総額は334万ドル（約4億5千万円）となり、この数値は、世界の寄付総額1,500万ドルの約23%を占めております。日本の世界に対する会員数比率は7%前後ですので、これは日本のロータリアンが献身的にウクライナ救済に協力された結果の表れであります。心より感謝申し上げます。

これからも引き続き、ロータリー財団をご支援頂きますようよろしくお願い申し上げます。

国際ロータリー第2680地区 2022年9月会員数報告

グループ	クラブ名	例会数	会員数										グループ	クラブ名	例会数	会員数														
			7月1日(期首)		9月の入退会		9月末		本年度累計							7月1日(期首)		9月の入退会		9月末		本年度累計								
			総数	うち女性	入会	退会	総数	うち女性	入会	うち女性	退会	うち女性				増減	うち女性	総数	うち女性	入会	うち女性	退会	うち女性	増減	うち女性					
尼崎	尼崎	3	29	2	0	1	29	1	1	0	1	1	0	-1	東播第一	明石	2	50	3	0	5	40	3	0	0	10	0	-10	0	
	尼崎北	4	38	0	0	0	38	0	0	0	0	0	0	0		明石東	4	46	3	0	0	47	3	1	0	0	0	1	0	
	尼崎東	4	52	2	0	0	53	3	1	1	0	0	1	1		明石北	3	40	0	0	1	38	0	0	0	2	0	-2	0	
	尼崎西	3	35	2	0	0	35	3	1	1	1	0	0	1		小計	136	6	0	6	125	6	1	0	12	0	-11	0		
	尼崎南	5	30	5	0	0	30	5	0	0	0	0	0	0		高砂	3	33	2	0	0	33	2	0	0	0	0	0	0	0
	尼崎中	3	16	0	0	0	16	0	0	0	0	0	0	0		加古川	3	70	0	2	0	71	0	3	0	2	0	1	0	
小計	200	11	0	1	201	12	3	2	2	1	1	1	1	東播第二	加古川中央	4	62	2	0	1	61	2	0	0	1	0	-1	0		
阪神第一	伊丹	5	39	0	0	0	41	0	2	0	0	0	2	0	高砂青松	3	40	2	0	0	40	2	0	0	0	0	0	0	0	
	川西	4	24	4	0	0	24	4	0	0	0	0	0	0	加古川平成	3	16	1	0	0	16	1	0	0	0	0	0	0	0	
	伊丹有明	2	9	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0	小計	221	7	2	1	221	7	3	0	3	0	0	0	0		
	川西猪名川	2	15	3	0	0	15	3	0	0	0	0	0	0	東播第三	三木	4	47	1	0	0	49	1	2	0	0	0	0	2	0
	伊丹昆陽池	1	7	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	小野加東	3	44	0	0	0	44	0	0	0	0	0	0	0	0	
	西宮イブニング	3	13	3	0	0	14	3	1	0	0	0	1	0	北条	4	31	2	1	0	33	2	2	0	0	0	0	2	0	
小計	107	10	0	0	110	10	3	0	0	0	3	0	0	西脇	3	45	0	0	0	46	0	1	0	0	0	0	1	0		
阪神第二	西宮	4	54	0	0	0	53	0	0	0	1	0	-1	0	三木どり	3	23	1	0	0	26	1	3	0	0	0	0	3	0	
	芦屋	4	40	0	0	0	40	0	0	0	0	0	0	0	小計	190	4	1	0	198	4	8	0	0	0	0	8	0		
	甲子園	4	44	3	0	0	45	3	1	0	0	0	1	0	洲本	4	30	1	0	0	30	1	0	0	0	0	0	0	0	
	西宮夙川	3	28	2	0	0	28	2	0	0	0	0	0	0	南淡路	4	30	4	0	1	28	4	0	0	2	0	-2	0		
	芦屋川	3	26	3	0	0	26	3	0	0	0	0	0	0	淡路三原	5	15	0	0	0	15	0	0	0	0	0	0	0	0	
	西宮恵美寿	5	22	4	0	0	22	4	0	0	0	0	0	0	津名	4	34	1	0	1	35	2	2	1	1	0	1	1		
小計	214	12	0	0	214	12	1	0	1	0	0	0	0	あわじ中央	2	18	0	0	0	18	0	0	0	0	0	0	0	0		
阪神第三	宝塚	4	35	6	0	0	35	6	0	0	0	0	0	0	小計	127	6	0	2	126	7	2	1	3	0	-1	1			
	三田	3	13	0	0	0	14	0	1	0	0	0	1	0	西播第一	姫路	4	74	0	0	0	80	0	6	0	0	0	6	0	
	篠山	3	43	0	0	0	43	0	0	0	0	0	0	0	姫路南	3	73	0	0	0	76	0	3	0	0	0	3	0		
	柏原	4	38	0	0	0	38	0	0	0	0	0	0	0	姫路西	4	57	1	0	1	56	1	0	0	1	0	-1	0		
	宝塚武庫川	4	33	2	0	0	34	2	1	0	0	0	1	0	姫路东	3	61	4	0	0	62	5	1	1	0	0	1	1		
	三田南	2	6	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	神崎	4	27	0	0	0	27	0	0	0	0	0	0	0	0	
HYOGO REC	3	16	2	0	0	16	2	0	0	0	0	0	0	姫路中央	3	5	1	0	0	5	1	0	0	0	0	0	0	0		
小計	184	10	0	0	186	10	2	0	0	0	2	0	0	小計	297	6	0	1	306	7	10	1	1	0	9	1				
神戸第一	神戸	4	153	2	2	0	156	2	4	0	1	0	3	0	西播第二	赤穂	5	33	0	0	0	33	0	0	0	0	0	0	0	0
	神戸東	3	108	2	1	1	108	2	1	0	1	0	0	0	相生	3	29	2	0	0	29	2	0	0	0	0	0	0		
	神戸東灘	3	30	5	0	1	30	5	1	0	1	0	0	0	龍野	5	35	4	1	0	36	4	1	0	0	0	1	0		
	神戸南	3	90	0	0	0	90	0	0	0	0	0	0	0	上郡佐用	1	27	7	0	0	27	7	0	0	0	0	0	0		
	神戸六甲	4	14	1	0	0	14	1	0	0	0	0	0	0	小計	124	13	1	0	125	13	1	0	0	0	1	0			
	神戸ベイ	3	13	1	0	0	13	1	0	0	0	0	0	0	但馬	豊岡	4	34	0	0	0	36	1	2	1	0	0	2	1	
小計	408	11	3	2	411	11	6	0	3	0	3	0	0	生野	4	22	0	0	0	22	0	0	0	0	0	0	0			
神戸第二	神戸西	4	57	9	0	0	56	9	0	0	1	0	-1	0	香住	3	11	0	0	0	11	0	0	0	0	0	0	0	0	
	神戸須磨	3	32	0	0	0	35	1	3	1	0	0	3	1	豊岡円山川	4	29	0	0	0	30	0	1	0	0	0	0	1	0	
	神戸垂水	3	21	6	0	1	20	6	0	0	1	0	-1	0	和田山	5	21	1	0	0	21	1	0	0	0	0	0	0	0	
	神戸西神	5	35	2	0	0	35	2	0	0	0	0	0	0	小計	117	1	0	0	120	2	3	1	0	0	3	1			
	神戸中	4	28	4	0	0	30	5	2	1	0	0	2	1	合計	70RC	2,522	121	7	14	2,544	127	49	7	27	1	22	6		
	神戸モーニング	4	24	3	0	0	25	3	1	0	0	0	1	0																
小計	197	24	0	1	201	26	6	2	2	0	4	2																		

- ◆クラブ数…………… 70RC
- ◆2022年7月1日 クラブ会員数……………2,522人
- ◆2022年9月末 クラブ会員数……………2,544人

- ◆2022年9月末 女性会員数…………… 127人
- ◆期首からの増減……………22人増
- ◆期首からの女性増減…………… 6人増

新会員紹介・一緒にロータリーライフを楽しみましょう(敬称略・クラブ順)

尼崎東



庄中 潤
店舗・厨房設計
10/5入会

神戸



杉崎 聡
百貨店
9/1入会



徳田 健二
定期輸送(海運)
9/1入会



伴 裕美
コンサルタント カウンセラー
5/24入会

神戸東



大井 竜介
証券会社
5/24入会



西村 公志
貨物自動車輸送
9/13入会

北条



小西 俊光
化粧品販売業
9/6入会

西脇



廣中 幸司
運送業
8/22入会

上郡佐用



難波 旦慎
税理士
10/7入会

ご寄付ありがとうございます(敬称略・クラブ順)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



布目 荘太
(西宮)



善國 高豊
(神戸垂水)



藤本 陽一
(加古川)



船原 太郎
(加古川)



橋本 真人
(加古川)



城 貴博
(加古川)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



木下 正隆
(加古川)



水埜 安寛
(加古川)



中尾 知也
(加古川)



岡田 義則
(加古川)



大庫 隆夫
(加古川)



大辻 利紀
(加古川)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

ポール・ハリス・フェロー



高田 勝典
(加古川)



泉 藍
(神戸東灘)



網本 徹也
(加古川平成)



原田 悟
(加古川平成)

米山功労者(5回)



城 貴博
(加古川)



藤本 光一
(加古川)



木下 正隆
(加古川)



永田 博巳
(加古川平成)



畑 公平
(加古川)



高田 勝典
(加古川)

米山功労者(4回)

米山功労者(2回)



河合 秀樹
(加古川)



前川真一郎
(加古川)

米山功労者(1回)



井上規代子
(加古川平成)

米山功労者(3回)

ご冥福をお祈り申し上げます



故 青山三樹男 氏(明石北)
8月15日 享年94



故 好崎 泰州 氏(加古川平成)
10月3日 享年68



故 横山 寛 氏(三木)
10月10日 享年58

ガバナー事務所からのお知らせ

◆近日開催予定 セミナー等のご案内

2022-23年度

■国際奉仕セミナー

日時:2022年11月13日(日) 14:00~16:30

場所:神戸ポートピアホテル 偕楽

■RLI(ロータリー・リーダーシップ研究会)パートI

日時:2022年11月27日(日) 9:00~18:00

場所:神戸ポートピアホテル 布引・北野

■社会奉仕セミナー

日時:2022年12月3日(土) 13:30~16:00

場所:神戸ポートピアホテル 偕楽

■職業奉仕セミナー

日時:2023年1月15日(日) 13:00~17:00

場所:神戸ポートピアホテル

※詳細決まり次第、事務局様へ順次ご案内申し上げます。

2023-24年度

■補助金管理セミナー

日時:2022年12月11日(日) 13:30~17:00

場所:神戸ポートピアホテル 和楽

※各予定は今後変更になる場合がございます。
予めご了承ください。

◆クラブ事務局メールアドレス(連絡先)変更のご案内

宝塚ロータリークラブ 事務局 新メールアドレス:info@takarazukarc.com

国際ロータリー第2680地区

2022-23年度 地区大会

～ Let's Enjoy Rotary!! ～

於 神戸ポートピアホテル

RI会長代理

服部 陽子氏 (東京広尾RC)

第2地域ロータリー公共イメージコーディネーター
2750地区2018-19年度ガバナー



3月4日(土) 1日目

- 13:00～ 大会特別委員会
- 14:00～ 会長・幹事会
- 14:30～ ロータリーファミリーの集い
- 14:50～ 地区指導者育成セミナー
- 17:30～ RI会長代理歓迎晩餐会

RI会長代理歓迎晩餐会アトラクション



バイオリン
小野 真理さん



ピアノ
山中 歩夢さん

3月5日(日) 2日目

- 9:40～ オープニングアトラクション
- 10:00～ 本会議
- 13:30～ 記念講演
有本 香氏
「ニュースから読み解く真実」
- 17:00～ 会員家族懇親会



記念講演
有本 香氏



宝塚キッズダンスミント
(本会議アトラクション)



阪上ユキとスノーボード
(本会議アトラクション)
(会員家族懇親会)



絵梨 千晶さん
(会員家族懇親会)

国際ロータリー第2680地区
ガバナー 阪上 栄樹

事務所

〒650-0046 神戸市中央区港島中町6-10-1 神戸ポートピアホテル本館7階722号室
TEL : 078-304-2680 FAX : 078-304-2681
E-mail rid2680@abelia.ocn.ne.jp